

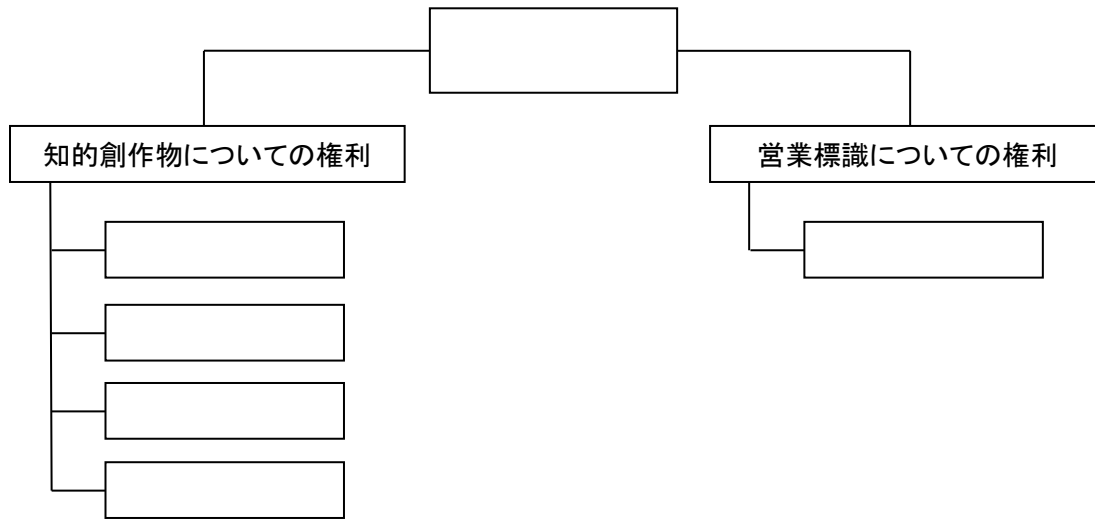
学習指導案（教科：工業 科目：工業技術基礎（電子））

指導クラス・ 実施形態	1 年電子工学科・20 名パート実習		使用教室	視聴覚室（本館 4 階）	
単元名・ 時間数	知的財産とアイデアの発想・ 連続 2 時間（工業技術基礎 P 16）		生徒準備物	工具	
職員準備物	名刺サイズのケント紙・ゼムクリップ				
本時の目標	知的財産権について理解する 他者の意見を尊重しグループで最善のアイデアを出す				
学習活動に 即した 単元の評価規準		関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	実技 による評価	グループワークに積極 的に参加している		他者の意見を尊重でき る	知的財産権について理 解している
	課題提出 による評価		他者の意見と自分の意 見を融合できる	クリップの案を出すこ とができる	知的財産権の重要性に ついて理解している

22	知的財産とアイデアの発想	氏名	番	印	評価	
----	--------------	----	---	---	----	--

1. 本時の目標

2. 知的財産



実技1 知的財産権が無いとどのようなことが起きるか、グループで考えてみよう

実技2 名刺サイズの紙を使って、いろいろなペンを垂直に保持させる方法を考えよ。ブレインストーミング手法で行い、思いついたらどんどんやってみよう。

実技3 ゼムクリップの新商品開発をしてみよう。

現行商品の課題(図でも文字でもOK)

新商品案(図を描いてリードペンチで作ってみよう)

案1

アピールポイント

案2

アピールポイント

案3

アピールポイント

案4

アピールポイント

実技を行った考察 [ポイント:なぜ知的財産が重要かを考えてみよう]